２０２５年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

国立研究開発法人国立環境研究所

2026 年 10 月

国立研究開発法人国立環境研究所

2025 年度　自己点検・評価報告書

Ⅰ．規程及び体制等の整備状況

１．機関内規程

１）評価結果 ■　基本指針に適合する機関内規程を定めている。 □　機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □　機関内規程を定めていない。
２）自己点検の対象とした資料 ・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験等実施規程 ・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験等実施規程第３０条関係実施細則 ・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験委員会運営要領 ・国立研究開発法人国立環境研究所実験動物以外の動物を対象とする調査研究等分科会運営要領 ・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験施設運営協議会設置要領 ・国立環境研究所における動物実験実施体制（概要） ・動物実験施設における飼養保管手順書
３）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」という。）と文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）等に則して、機関内規程等が適正に定められている。
４）改善の方針、達成予定時期 該当しない。

２．動物実験委員会

１）評価結果 ■　基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 □　動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 □　動物実験委員会を設置していない。
２）自己点検の対象とした資料 ・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験等実施規程 ・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験等実施規程第３０条関係実施細則 ・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験委員会運営要領 ・国立研究開発法人国立環境研究所実験動物以外の動物を対象とする調査研究等分科会運営要領 ・２０２５年度動物実験委員会委員名簿 ・実験動物以外の動物を対象とする調査研究等分科会資料（２０２５年度）

3）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針等に則して、動物実験委員会が設置され、適正に運営されている。
4）改善の方針、達成予定時期 該当しない。

3．動物実験の実施体制

1）評価結果 ■　基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 □　動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □　動物実験の実施体制を定めていない。
2）自己点検の対象とした資料 ・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験等実施規程 ・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験等実施規程第３０条関係実施細則 ・国立環境研究所における動物実験実施体制（概要） ・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験計画書(様式１) ・動物実験結果報告書（様式２） ・動物実験中止報告書（様式３） ・動物実験変更申請書（様式４） ・飼養保管施設設置承認申請書（様式５） ・実験室設置承認申請書（様式６） ・施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届（様式７） ・化学物質使用実験届出書（様式８） ・実験動物導入申請書 ・特殊実験・実験補助・飼育期間延長等依頼書 ・実験動物以外の動物を対象とする調査研究等分科会資料（２０２５年度）
3）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針等に則して、動物実験計画書の申請、審査、承認、結果報告等の一連の動物実験実施体制が定められ、必要な各様式も整備されている。
4）改善の方針、達成予定時期 該当しない。

４．安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

１）評価結果

■　基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。

□　安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。

□　安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。

□　該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。

２）自己点検の対象とした資料

・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験等実施規程

・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験等実施規程第３０条関係実施細則

・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験委員会運営要領

・国立研究開発法人国立環境研究所実験動物以外の動物を対象とする調査研究等分科会運営要領

・国立研究開発法人国立環境研究所遺伝子組換え実験安全管理規則

・国立研究開発法人国立環境研究所遺伝子組換え実験安全委員会規程

・国立研究開発法人国立環境研究所安全管理規程

・国立研究開発法人国立環境研究所化学物質等管理規程

・国立研究開発法人国立環境研究所化学物質等管理要領

・国立研究開発法人国立環境研究所特殊化学物質取扱指針

・国立研究開発法人国立環境研究所放射線障害予防規程

・国立研究開発法人国立環境研究所研究用微生物等安全管理規程

・国立研究開発法人国立環境研究所ヒト生体試料安全管理規程

・国立研究開発法人国立環境研究所ヒト生体試料安全管理規程に基づく安全管理基準並びに実験室等の安全設備及び運営に関する基準

・国立研究開発法人国立環境研究所ヒト ES 細胞等使用研究倫理規程

・国立研究開発法人国立環境研究所ヒト ES 細胞等研究倫理審査委員会運営要領

・国立研究開発法人国立環境研究所ヒト iPS 細胞の取扱い等に関する規程

・国立研究開発法人国立環境研究所放射性物質によって汚染された環境試料等に関する分析・実験等安全管理規則

・国立研究開発法人国立環境研究所震災放射線研究安全委員会運営要領

・放射性物質によって汚染された環境試料等の持込み・取扱い要領

・震災放射線研究において低放射能試料を一般実験室で取り扱う際の管理マニュアル

・震災放射線研究に係る健康被害防止等要領

・国立研究開発法人国立環境研究所コンプライアンス基本方針

・研究業務等遂行上関係する法令手続き等一覧

・向精神薬試験研究施設設置者登録証

・実験動物以外の動物を対象とする調査研究等分科会資料（２０２５年度）

3）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 遺伝子組換え動物使用実験や化学物質・重金属投与実験等の安全管理に注意を要する動物実験に関連する規程が定められており、動物実験計画書で申告する実施体制が取られている。
4）改善の方針、達成予定時期 該当しない。

5．実験動物の飼養保管の体制

1）評価結果 ■　基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 □　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。
2）自己点検の対象とした資料 ・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験等実施規程 ・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験委員会運営要領 ・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験施設運営協議会設置要領 ・２０２５年度実験動物飼養保管施設一覧 ・飼養保管施設設置承認申請書（３施設） ・飼養保管施設視察結果報告書（３施設） ・動物実験施設利用マニュアル ・動物実験施設における飼養保管手順書 ・国立研究開発法人国立環境研究所本部消防計画 ・地震初動対応マニュアル ・動物実験施設における地震・火災等の災害時対応計画 ・動物実験施設における緊急時連絡体制
3）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 全ての動物実験施設において、基本指針及び飼養保管基準に則した適正な体制が取られている。一方、施設の改修に伴い、マニュアル等の更新が必要となったため、管理者及び実験動物管理者に依頼し改訂中である。
4）改善の方針、達成予定時期 マニュアル等は、２０２６年４月に改訂の見込みである。

６．その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

業務効率化、利便性向上の観点から、e-ラーニングでの教育訓練を継続している。

Ⅱ．実施状況

１．動物実験委員会の活動状況

１）評価結果

■　基本指針に適合し、適正に機能している。

□　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

□　多くの改善すべき問題がある。

２）自己点検の対象とした資料

・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験等実施規程
・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験等実施規程第３０条関係実施細則
・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験委員会運営要領
・国立研究開発法人国立環境研究所実験動物以外の動物を対象とする調査研究等分科会運営要領
・国立環境研究所における動物実験実施体制（概要）
・２０２５年度動物実験委員会委員名簿
・２０２５年度動物実験計画一覧
・２０２５年度安全管理を要する動物実験計画一覧
・２０２５年度動物実験計画書
・２０２５年度動物実験実施結果報告一覧
・２０２５年度動物実験結果報告書・自己点検票
・２０２５年度動物実験委員会会議資料
・２０２５年度動物実験委員会議事録
・２０２４年度動物実験に関する自己点検・評価報告書
・実験動物以外の動物を対象とする調査研究等分科会資料（２０２５年度）

３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

２０２５年度は、２６件の動物実験計画書を審査し、議事録はすべて保存している。動物実験委員会は、「２０２４年度動物実験に関する自己点検・評価報告書」を作成・審議し、理事長に報告している。

４）改善の方針、達成予定時期

該当しない。

２．動物実験の実施状況

１）評価結果 ■　基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 □　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。
２）自己点検の対象とした資料 ・２０２５年度動物実験計画一覧 ・２０２５年度安全管理を要する動物実験計画一覧 ・２０２５年度動物実験計画書 ・２０２５年度動物実験実施結果報告一覧 ・２０２５年度動物実験結果報告書・自己点検票 ・２０２５年度実験動物導入申請書 ・２０２５年度特殊実験・実験補助・飼育期間延長等依頼書 ・実験動物以外の動物を対象とする調査研究等分科会資料（２０２５年度）
３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ２０２５年度に実施されたすべての動物実験について、規程に基づく審査・承認等が実施されており、結果報告書、自己点検票等が提出されている。
４）改善の方針、達成予定時期 該当しない。

３．安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

１）評価結果 ■　基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 □　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。 □　該当する動物実験を行っていない。
２）自己点検の対象とした資料 ・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験等実施規程 ・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験等実施規程第３０条関係実施細則 ・国立研究開発法人国立環境研究所遺伝子組換え実験安全管理規則 ・国立研究開発法人国立環境研究所安全管理規程 ・国立研究開発法人国立環境研究所化学物質等管理規程

・国立研究開発法人国立環境研究所化学物質等管理要領
・国立研究開発法人国立環境研究所特殊化学物質取扱指針
・２０２５年度動物実験計画一覧
・２０２５年度安全管理を要する動物実験計画一覧
・２０２５年度動物実験計画書
・２０２５年度動物実験実施結果報告一覧
・２０２５年度動物実験結果報告書・自己点検票
・２０２５年度実験動物導入申請書
・２０２５年特殊実験・実験補助・飼育期間延長等依頼書
・実験動物以外の動物を対象とする調査研究等分科会資料（２０２５年度）

３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
動物実験は適切な安全管理のもとで実施された。

４）改善の方針、達成予定時期
該当しない。

４．実験動物の飼養保管状況

１）評価結果
■　基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
□　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
□　多くの改善すべき問題がある。

２）自己点検の対象とした資料
・２０２５年度実験動物飼養保管施設一覧
・飼養保管施設設置承認申請書（３施設）
・飼養保管施設視察結果報告書（３施設）
・２０２５年度実験動物飼養保管状況の自己点検票
・飼育管理総括日報（２０２５年度）
・動物実験施設における飼養保管手順書
・動物実験施設利用マニュアル
・微生物モニタリング報告書（２０２５年度）
・動物入荷記録表（２０２５年度）
・２０２５年度動物匹数管理表（飼育室）
・２０２５年度動物飼養数管理データ（DVD）
・２０２５年度家畜の飼養管理状況の定期報告

・環境モニタリング測定結果報告書（２０２５年度）
・動物実験施設における地震・火災等の災害時対応計画
・動物実験施設における緊急時連絡体制

３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
飼養保管基準等に則して、実験動物管理者を中心に、飼養保管施設の管理及び保守点検、動物の飼育数や健康状態の確認等を適正に実施している。各飼養保管施設において、実験動物飼養保管状況の自己点検を行っており、いずれの施設でも問題は認められていない。

４）改善の方針、達成予定時期
該当しない。

５．施設等の維持管理の状況

１）評価結果
■　基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。
□　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
□　多くの改善すべき問題がある。

２）自己点検の対象とした資料
・２０２５年度実験動物飼養保管施設一覧
・飼養保管施設設置承認申請書（３施設）
・飼養保管施設視察結果報告書（３施設）
・２０２５年度実験動物飼養保管状況の自己点検票
・飼育管理総括日報（２０２５年度）
・動物実験施設における飼養保管手順書
・動物実験施設利用マニュアル
・第一種圧力容器定期自主点検表（２０２５年度）
・第一種圧力容器検査証
・動物棟飼育エリア登録者名簿（２０２５年度）
・２０２５年度入退室管理データ（DVD）
・補修・修繕リスト（２０２５年度）
・環境モニタリング測定結果報告書（２０２５年度）

３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
実験動物の飼養保管基準等に適合しており、適正に維持管理されているが、施設の老朽化に伴う課題は継続しており、状況に応じて更新等の対応を行う必要がある。

4）改善の方針、達成予定時期 施設の老朽化対策については継続的に検討を進める。２０２５年度にはナノ粒子健康影響実験棟の純水装置の更新、動物実験棟Ｉのオートクレーブ撤去が実施された。

6．教育訓練の実施状況

1）評価結果 ■　基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。
2）自己点検の対象とした資料 ・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験等実施規程 ・２０２５年度動物実験教育訓練テキスト ・教育訓練の実施記録（２０２５年度）
3）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ２０２５年7月１日～８月２９日の間、e-ラーニングで教育訓練を実施した。実施期間以外の新規採用者等の受講も含め、４８名（対象者全員）が受講し、実施記録も保存されている。
4）改善の方針、達成予定時期 該当しない。

7．自己点検・評価、情報公開

1）評価結果 ■　基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。
2）自己点検の対象とした資料 ・国立研究開発法人国立環境研究所動物実験等実施規程 ・２０２５年度動物実験委員会委員名簿 ・２０２５年度動物実験委員会会議資料 ・２０２４年度動物実験に関する自己点検・評価報告書 ・動物実験に関する検証結果報告書 ・２０２５年度動物実験に関する情報公開内容 ・実験動物以外の動物を対象とする調査研究等分科会資料（２０２５年度）

3）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験に関する検証結果報告書、自己点検・評価報告書、実験動物の飼養保管状況等を研究所 HP において公開している。
4）改善の方針、達成予定時期 該当しない。

8．その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

実験動物以外の動物を対象とする調査研究についても動物実験計画書を申請し、理事長の承認を経て実施している。